

# 学校だより 亀川小

令和3年11月17日(水) 海南市立亀川小学校  
〒642-0015 海南市目来655  
TEL 073-482-1464  
Fax 073-482-9505  
<http://www.kame-sho.kainan.ed.jp/>

～学校教育目標～  
いいちえ (しっかり学ぶ子)  
いいあせ (がんばる、たくましい子)  
いいところ (思いやりのある、やさしい子)



## 主な行事予定

(変更になる場合もありますのでご了承ください。)

### (11月)

- 1日(月) 交通安全運動日
- 2日(火) デイキャンプ(5年生)
- 3日(水) 文化の日
- 4日(木) みかんとお菓子の出前授業  
(1年生)
- 9日(火) 消防署見学(3年)
- 10日(水) 委員会
- 17日(水) 校外児童会・集団下校  
日本製鉄出前授業(5年生)
- 19日(金) 授業参観
- 23日(火) 勤労感謝の日
- 24日(水) マラソン記録会
- 26日(金) マラソン記録会予備日

スクールカウンセラー来校日 11日(木)・25日(木)

### (12月)

- 1日(水) 交通安全運動・委員会
- 2日(木) 昔のくらし出前授業(3年生)
- 3日(金) 禁煙教室(4年生)
- 7日(火) 福祉体験教室(4年生)
- 8日(水) 6年生13:30下校
- 9日(木) 10日(金) 修学旅行(6年生)
- 18日(土) 地域ふれあい活動(しめ縄)
- 24日(金) 終業式・交通安全運動

スクールカウンセラー来校日 9日(木)・23日(木)

※カラーでご覧になりたい場合は、  
学校ホームページにアップしています。



## 10月8日(金) 社会見学

子どもたちは、机に向かって学ぶこと、多くの仲間との交わりの中で学ぶことを通し、日々成長しています。そんな中でも、知ることのできないことを学ぶ社会見学。施設に行かせていただいたり、様々な体験をさせていただいたりすることが、社会性を養う大切な学習の1つです。社会の仕組み・仕事をそれぞれの学年に応じたかたちで学んでいってほしいと思います。

### 1年生「nobinos・こども科学館」



### 2年生「のかみふれあい公園」



### 3年生「ノーキョー食品工場桃山・さぎのせ公園」



### 4年生「稲むらの火の館・紀州梅干し館」



### 5年生「高野山」



### 6年生「紀伊風土記の丘」



## 10/11 (月) 避難訓練

亀の川の氾濫による浸水害を想定した避難訓練を行いました。小学校よりも少し高い場所である中学校の体育館へ置き傘をもって避難しました。いつもとは違い道路をわたっての移動でしたが、先生の先導のもと素早く行動することができました。いつどのような災害にあっても、訓練したことを思い出し、考えて行動できるよう強く願っています。



## 10/19 (火) みかん収穫体験 (3年生)

みかん畑にみかん狩り体験に行きました。はさみでみかんを収穫したり、収穫されたみかんが箱に詰められるまでの工程を見学したりすることができました。安全にわたしたちのもとにとどくまでたくさんの工程や人の力が関わっていることを学ぶことができました。みかんを作っている農家の方々に感謝の気持ちをもって、甘くておいしいみかんをいただいていたほしいと思います。



## 10/19 (火) プログラミング学習 (5年生)

ロボットカーをつかって、プログラミング学習を行いました。目標は目的地に自動で止まるプログラミングをつくることです。秒数を変えることで進む距離をかえたり、角度によって向きを変えたりとグループで話し合いながら活動しました。目標にむかって試行錯誤を繰り返す経験を通して、困難な課題にであっても粘り強く問題解決していく力の育成になればと思います。



## 10/22 (金) クリーンセンター・亀池見学 (4年生)

社会科の学習内容を深めるため、クリーンセンターと亀池に見学に行きました。雨の日も風の日も、コロナ感染の中においても、私たちの家庭から出るごみを収集して下さり、ありがとうございます。運んで下さったごみはどのように処理されていくのか、クリーンセンターを見学させていただきました。センターでは、資源ごみや可燃ごみを集めるゴミピット、可燃ごみをかくはんするためのクレーン、すべての工程をチェックする中央制御室など、よりきれいに処理されていくことに驚いていました。センター内で仕事をしてくださっている方々、いつもありがとうございます。亀池については、幅約100m、高さ15mの堤を見学しました。「亀川の用水路の水がどこからきているか」について、総合的な学習の時間で探求し続け、亀池からつながっていることを発見しました。今後は、井沢弥惣兵衛が「どうやってつくったのか」「なぜつくったのか」など、子どもたちからの疑問について調べていきます。

